

11

退院について

● 退院日の決定

- 1) 入院説明の際に、退院までにかかるおおよその予定をお伝えいたします。
- 2) 医師から、治療の終了もしくは病状の安定に伴い、「退院が可能である」旨を説明いたします。
- 3) 退院の日取りは医師または看護師から説明させていただきます。
- 4) **退院は原則として午前10時までにお願いいたします。(治療上の理由などがある場合を除く)**
- 5) 緊急入院などが発生した場合は、日程や時間の繰り上げなどをご相談させていただく場合もありますので、ご了承願います。

● 退院手続き

退院される場合は病棟の指示に従い、外来棟1階収納窓口前の自動精算機にて入院費用をお支払いください。

● 土曜日、日曜日、祝休日及び平日の時間外に退院される場合

- 1) 土曜日、日曜日、祝休日に退院される場合は、中央診療棟A_1階時間外診療受付にて手続きをお願いいたします。
- 2) 診療費のお知らせを受けている場合は、時間外診療受付窓口前の自動精算機にてお支払いください。診療費が確定していない場合は、時間外診療受付窓口にて支払い確認の書類を記入していただき、「後日支払い」となります。

12

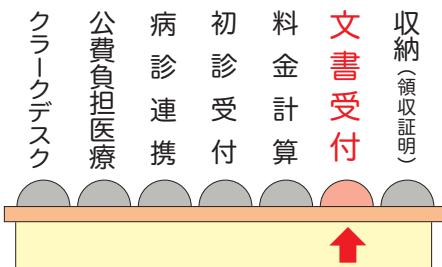
各種診断書・証明書等について

● 診断書など申込方法

- 1) 生命保険会社、勤務先などに提出する診断書や入院証明書等の申込先は次のとおりです。

外来棟1階 文書受付 受付時間 平日 8:30～17:15

- 2) 郵送によるご依頼は、原則、お断りしております。
- 3) 文書料金は、文書申込時に請求させていただきます。



各種診断書・証明書等に
関してご不明な点は

■医事課文書受付
電話 **052-744-2580**
(平日 8:30～17:15)

地域連携・患者相談センター

① 患者相談

本院では、患者サービスの向上のために患者相談窓口を開設し、患者さんやご家族からのご相談をお受けしています。

医療費や生活費等の経済的問題や各種制度のご説明等を行っています。また、転院や施設のご紹介等の支援を行っています。

ご自宅での療養生活や看護・介護に関する相談、訪問看護、訪問診療等の利用に関する相談や支援を行っています。担当者が病棟にお伺いすることがあります。

② がん相談

がん相談支援は、がんの治療や日常生活など療養にかかる心配やお悩みの相談にお応えしています。（治療の判断などは行っておりません。）

本院の患者さんやご家族、本院に受診していない方、地域住民のどなたでもご利用いただけます。面談や電話でご相談をお受けしています。＊面談は予約が必要になることもあります。

③ 治療と仕事の両立相談

治療、療養中の患者さん・ご家族を対象に、治療と仕事の両立についてのご相談をお受けしています。

<社会保険労務士による相談会>

相談日時：毎月第1水曜日 10：00～12：00（祝休日の場合は第2水曜日）

<愛知産業保健総合支援センターによる相談会>

相談日時：不定期（事前予約制）

<ハローワークによる相談会>

- ・がんなどの長期療養者就労支援

相談日時：毎月第2火曜日 10：00～15：00

- ・難病患者就労センター

相談日時：不定期（事前予約制）

原則予約制となりますので、ご希望の方は事前にご予約ください。

④ 治験・臨床研究相談窓口

治験および臨床研究に関する情報提供、疑問などの相談をお受けいたします。

⑤ 患者申出療養相談

健康保険で認められていない未承認の薬や医療機器を使った治療を受けたいという患者さんからの申し出があれば、臨床研究として実施することにより、臨床研究に係る費用と保険外診療の分を自己負担すれば保険診療と併用できることになりました。対象となる医療は、海外では承認されている薬や医療機器など、十分な医学的な根拠があり、将来は日本でも承認される可能性がある治療法となります。

⑥ その他相談

病院へのご意見・ご相談等をお受けしています。

場 所：外来棟1階 地域連携・患者相談センター内

時 間：月～金曜日 8:30～17:00（祝休日、年末年始の休日を除く）

担当者：看護師 医療ソーシャルワーカー 医療対話推進者（患者相談員）

がん相談員 患者申出療養相談員 臨床研究コーディネーター

広場ナディック（患者情報センター）

広場ナディックは、患者さんが自由に病気にかかわる情報を集めることができる場所です。ぜひ、ご利用ください。



- ★ 図書コーナーやインターネット端末があります。専門的な医学書、やさしい解説書、パンフレットなどが置いてあります。
- ★ そのほかに、医療用カツラや補助具の試着のコーナーなどもあります。
- ★ 娯楽ビデオの上映や手作り教室も開催しています。

場 所：中央診療棟 A_2階（病棟から中央診療棟連絡通路すぐ右側）
時 間：月・水・金曜日 10:00～13:00（祝休日、年末年始の休日を除く）
 ※火・木曜日は外来患者のみの利用。
 ※ボランティアの活動状況により閉館する場合があります。

つくし文庫（患者図書室）

患者さんがご利用できる図書室です。コミック、文庫、絵本、文学全集等の蔵書があり、病室への貸出も可能です。



場 所：中央診療棟 A_2階（病棟から中央診療棟連絡通路すぐ左側）
時 間：水・金曜日 10:00～13:00（祝休日、年末年始の休日を除く）
 ※火・木曜日は外来患者のみの利用。
 ※ボランティアの活動状況により閉館する場合があります。

ご提案箱

病棟・外来各所に「ご提案箱」を設置しておりますので、ご意見・ご提案をお寄せください。

郵便局・銀行

病棟1階に院内郵便局及びゆうちょ銀行ATM、外来棟1階に三菱UFJ銀行のATMがあります。

駐車場

- 1) 駐車場は、外来棟南側に外来患者さん用として約540台分用意してありますが、混雑が予想されるため、なるべく公共交通機関（JR、地下鉄、市バス等）をご利用ください。
- 2) 入院中の患者さんの駐車はお断りいたします。
- 3) 駐車場は利用開始から30分までは無料ですが、それ以後は有料となります。
- 4) 駐車料金は院内表示をご参照ください。
詳細は職員へお尋ねください。
- 5) 入退院当日に限り入退院患者専用駐車場をご利用いただけます。

院内サービス施設等のご案内

施設名	場 所	ご利用時間			休業日	備 考
レストラン 花の木	病棟1階	平日	8:00~16:00	土・日・祝休日 年末年始 (12/29~1/3)		15:30オーダーストップ
コンビニエンスストア		24時間営業				
理髪店		平日	9:00~16:00	土(第1・第3・第5)・ 日・祝休日・年末年始 (12/28~1/3)		
郵便局		土曜(第2・第4)	9:00~15:00			
ゆうちょ銀行 ATM		平日	9:00~16:00	土・日・祝休日 年末年始 (12/31~1/3)		※郵便は17:00まで
自販機コーナー		平日	9:00~19:00	日曜・祝休日・ 年始 (1/1~1/3)		
貸寝具窓口(共済団)		土曜	9:00~17:00			
病棟2階	中央診療棟A_2階	平日	9:00~16:30	土・日・祝休日 年末年始 (12/29~1/3)	貸寝具、お産セット、オムツ等	
広場ナディック		月・水・金	10:00~13:00	土・日・祝休日 年末年始 (12/29~1/3)		
つくし文庫		水・金	10:00~13:00	土・日・祝休日 年末年始 (12/29~1/3)		
三菱UFJ銀行 ATM	外来棟1階	全日	8:45~19:00	※下記参照		
コンビニエンスストア	オアシスキューブ (外来棟正面横)	平日	7:00~19:30	年末年始 (12/30~1/3)		
コーヒーショップ(ドトール)		土・日・祝	9:00~18:00			
介護ショップ		平日	7:30~19:30	年始 (1/1~1/3)		
レストラン 鶴友		土・日・祝休日 年末(12/30~12/31)	9:00~18:00			
名大生協医学部購買 TSURU My SHOP		平日	9:00~17:00	土・日・祝休日 年末年始 (12/29~1/3)		
医学部食堂(FOOD SQUARE)	学生食堂1階	平日	11:00~15:00	土・日・祝休日・年始 年末年始 (12/29~1/3)	14:30オーダーストップ	
名大生協医学部書籍	基礎研究棟1階	平日	11:00~16:00	土・日・祝休日・年始		
テレピカード自動販売機	書籍1階	平日	8:30~17:00	土・日・祝休日・年末年始		
テレピカード精算機	病棟3階~12階の各談話コーナー	春・夏・冬休み	10:00~17:00	土・日・祝休日・年末年始		
テレピカード精算機	病棟1階 レストラン 花の木前		11:00~17:00			

※都市銀行以外のキャッシュカードについては、休日及び年末年始等においてお取扱いできない場合があります。

※両替はコンビニ(病棟1階およびオアシスキューブ)で行うことができます。

部屋タイプ	室料(税込) (1日につき)	病棟	病室数	主な設備等	備考
特別室 A	110,000円	13W	1室	トイレ・シャワー・ミニキッチン・テレビ(2台)・BDレコーダー・冷蔵庫(2台)・ワードローブ・ハンガー・L型大型ソファ・テーブル・サイドテーブル・机・椅子・リクライニングチェア・オットマン・電子レンジ・電子ケトル・ドライヤー	
特別室 B	45,100円	13E・13W	6室	トイレ・シャワー・ミニキッチン・テレビ(2台)・BDレコーダー・冷蔵庫・ワードローブ・チェスト・応接テーブル・ソファ・リクライニングチェア・オットマン・電子レンジ・電子ケトル・ドライヤー	
特別室 C	22,000円	13E・13W	23室	トイレ・シャワー・床頭台(テレビ・冷蔵庫付き)・BDプレーヤー・ワードローブ・ハンガー・小机・折りたたみ椅子・リクライニングチェア	
特別室 H	14,300円	13E・13W	20室	床頭台(テレビ・冷蔵庫付き)・BDプレーヤー・チェスト・ハンガー・キャビネット・机・折りたたみ椅子・リクライニングチェア・ソファ	
特別室 D	12,100円	3W~12W 3E~12E	91室	トイレ・シャワー・床頭台(テレビ・冷蔵庫付き)・ソファーベッド・キャビネット・小机・折りたたみ椅子	
特別室 E	8,800円	5E・7E	2室	トイレ・床頭台(テレビ・冷蔵庫付き)・ソファーベッド・キャビネット・小机・折りたたみ椅子	
特別室 E	8,800円	4W・6W~12W 6E	16室	床頭台(テレビ・冷蔵庫付き)・ソファーベッド・キャビネット・小机・折りたたみ椅子	
特別室 F	9,900円	4E	4室	トイレ・シャワー・床頭台(テレビ・冷蔵庫付き)・ソファーベッド・キャビネット・小机・折りたたみ椅子	
特別室 G	3,300円	4W・6W~12W 6E~12E	20室	床頭台(テレビ・冷蔵庫付き)・キャビネット・小机・折りたたみ椅子	(二人部屋)
特別室 K,L (N302-N304)	25,300円	3N 中央診療棟B	3室	トイレ・シャワー・テレビ・BDプレーヤー・冷蔵庫・洋服ダンス・ソファーベッド・机・椅子・小机	
特別室 M (N322-N323)	20,900円	3N 中央診療棟B	2室	トイレ・シャワー・テレビ・冷蔵庫・洋服ダンス・ソファーベッド・机・椅子・小机・折りたたみ椅子	
特別室 N (N305-N314)	19,800円	3N 中央診療棟B	7室	トイレ・シャワー・床頭台(テレビ付き)・冷蔵庫・簡易ベッド・小机・折りたたみ椅子	

※入院日(入室日)及び退院日の室料については、入院(入室)または退院の時間にかかわらず、それぞれ1日分をお支払いいただきます。(例:1泊2日の入院の場合、室料は2日分をお支払いいただきます。)

※出産にかかる入院の場合の室料については、非課税となります。

※13階・3N病棟の特別室のテレビ・冷蔵庫は無料です。

※特別室は数に限りがありますので、ご希望に沿えない場合もあります。

本院では、患者さんのご要望に合わせた様々なお部屋をご用意しております。
静かで落ち着いたお部屋で快適な入院生活をお過ごしください。

A
タイプ



K,L
タイプ



C
タイプ



M
タイプ



H
タイプ



N
タイプ



I. 地域医療連携に関するご協力について

本院は、特定機能病院として、地域において高度な医療を提供する役割を担っています。多くの患者さんに適切な医療を受けていただくためには、地域の複数の医療機関と役割分担と連携をしながら治療にあたることが必要となります。そのため、病状の安定した患者さんは、ご説明させていただいた上で、自宅療養もしくは転院していただくことがあります。なお、退院・転院につきましては地域連携・患者相談センターのスタッフがご相談をお受けします。

II. 院内の換気について

病院内の換気については、法令に基づき適切に維持・管理されています。
場所によっては、風の流れがほとんど感じない（感じさせない）ところもありますが、どうぞご安心ください。

(参考)

「換気は空間に滞留するエアロゾル粒子を排出し、濃度を低下させることで、吸入による感染のリスクを下げる重要な感染対策です。」

出典：医療機関における換気の評価と改善

2022年12月28日発行

一般社団法人 日本環境感染学会 医療環境委員会

III. 感染対策上必要な検査について

感染防止対策として、患者さんの同意を得て感染症検査を行う場合があります。

- 例) 手術などの出血を伴う処置を行う前（肝炎ウイルスやエイズウイルス検査など）
集中治療室における薬剤耐性菌スクリーニング検査
入院中の発熱に対してインフルエンザやコロナウイルス感染症検査など

IV. 病院職員の過重労働軽減について

現在、医師をはじめとする病院職員の長時間労働が社会問題となっています。本院でも時間外勤務が増加し、十分な休息を取りることができなくなっています。

そのため、診療に支障を来たすことのないよう病院職員の過重労働軽減に対する対策を行います。

患者さんやご家族の皆様におかれましては、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



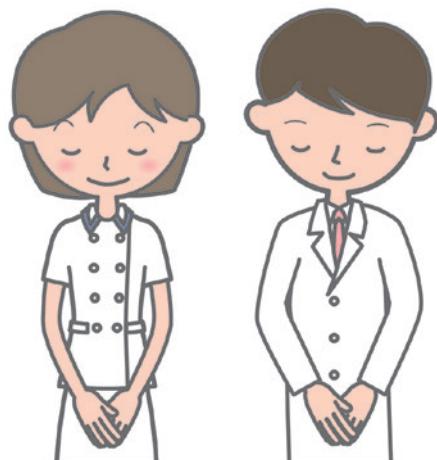
**病状説明、手術・処置の説明、相談対応等は、原則として
平日 8 時 30 分～17 時 15 分の間に行います。**

※ただしやむを得ない事情により休日や平日夜間に実施する場合は、主治医に代わり、当番医師等が対応することを原則とします。



**休日や平日夜間の診療については、主治医に代わり、
当直医や当番医師が責任をもって対応します。**

本院の医療レベルと病院職員の健全な労働環境を保つため、なにとぞご理解・ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。



名古屋大学医学部附属病院長

患者さんが入院生活を快適に過ごしていただけるよう、必要な事項の一部を入院規則として以下に示します。

患者さん及びその関係者の方はこの入院規則に従ってください。規則に従つていただけない場合は、転院・退院・退去していただくことがあります。



〈入院管理〉

- 外出・外泊は、主治医の許可を得てください。お申し出なく、「長時間ご不在の場合」・「消灯後にご不在の場合」は、患者さんの携帯電話にご連絡したり、全館放送をかけるなどし、捜索させていただく場合があります。なお、無断外出・無断外泊があった場合は、家族への連絡、警察への捜索依頼をすることがあります。
- 散歩・食事などについては医師の指示によって決められていますので、それに従ってください。
- 本院の敷地内には、職員以外の立ち入りを禁止・制限している区域がありますので、ご注意ください。

〈安全及び感染防止のための制限〉

- 本人確認のため、入院患者さんにはリストバンドを着用していただきます。
- 重度のせん妄症状などで患者さんの生命または身体が危険にさらされる可能性が高く、代替案がない場合にのみ、身体拘束をさせていただくことがありますので、ご了承ください。
- 感染症病原菌の保菌者は、主治医の判断により院内外の行動を制限させていただくことがあります。
- 各種病原菌の院内混入防止のため、鳩など野外の動物に餌を与えないでください。
- 病室への生花の持ち込みはお断りします。

〈付き添い〉

- 主治医が患者さんの病状を勘案し必要と認めた場合には、期間を定め、病院長の許可を得て家族1名のみが付き添いをすることができます。

〈入院生活〉

- 本院の敷地内は全面禁煙ですので、喫煙はできません。
- 原則、本院の敷地内での飲酒は禁止します。
- プライバシー保護、施設の安全管理上、病院敷地内での写真・ビデオ撮影、ボイスレコーダー等による録音は禁止します。(職員が許可した場合のみ、許された範囲内で撮影等をすることができます。)
- 消灯時間は、午後10時(小児科病棟は午後9時)ですので、お守りください。
- テレビ・ラジオ等は、必ずイヤホンを使用してください。なお、消灯時間後は使用できません。
- 携帯電話(メールやパソコンへの接続を含む)の使用は、医療機器に障害を及ぼすおそれがあるため、指定された場所で使用してください。
- 院内では、酩酊、粗野または乱暴な言動、解決しがたい要求の繰り返し、みだらな行為は固くお断りします。また、ほかの患者さんの迷惑となるような行為、病院の業務を妨げるような行為を慎んでください。
- 入院中の患者さんの駐車場使用はお断りしています。
- 本院の物品、施設を破損した場合は、実費を弁償していただくことがあります。



〈入院関係書類の変更〉

- 入院中に、入院申込書・保険証等の記載内容に変更が生じた場合は、速やかに入院受付へお届けください。なお、病院側の判断により、連帯保証人・身元引受人の追加・変更をお願いすることがあります。

〈面会〉

- 患者さん及びその関係者の方は別紙の面会規則に従ってください。

〈その他〉

- 入院中、医療に関してお気づきの点(要望・苦情)がある場合は、主治医・病棟看護師長へお申し出ください。
- 入院中に際して持ち込まれた私物については、各自で十分な管理をしていただくようお願いします。本院では盗難や紛失、破損などについての責任は負いかねますのでご了承願います。
- 本院が特別・臨時に指示した場合にあっては、その事項をお守りください。不明な場合は、医師・看護師及び関係職員の指示に従ってください。(非常時も同様です。)

患者さんが入院生活を快適に過ごしていただけるよう、面会にあたって必要な事項の一部を面会規則として以下に示します。

面会にあたっては、患者さん及びその関係者の方はこの面会規則に従ってください。規則に従っていただけない場合は、面会をお断りしたり、退去していただくことがあります。

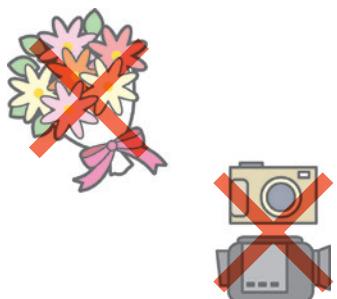
- 面会時間は、診療と患者さんの安静のため、次のとおり定めてありますのでご協力ください。ただし、病状または治療上の都合によりご遠慮願うことがあります。また、ICU や NICU など、普通病床とは違うルールを定めている病床もありますので、それぞれのルールに従ってください。

平 日 15:00 から 19:00 まで
土・日・祝休日 10:00 から 19:00 まで

面会証

 名古屋大学医学部附属病院
NAGOYA UNIVERSITY HOSPITAL
※回収箱に返却してください

- 面会される方は、平日は病棟1階防災センターにて、土・日・祝休日は病棟1階臨時面会受付で受付をし、面会証（ネックストラップ）を受け取り、院内ではそれを着用してください。
- 入院患者さんの感染予防と保護のため、下記の症状に該当する方は原則面会をおことわりします。
熱がある（37.5度以上） 咳 嘔気・嘔吐 下痢 発疹
- 中学生以下の患者さんが入院病棟（病棟ロビー含む）へ立ち入ること、入院患者さんと面会することは感染防止のため原則禁止になっております。面会を希望される場合は病棟クラークへお声をかけてください、面会許可の手続きを行います。
- 3人以上の面会は、患者さんの病状に差し障りがない場合に限り、談話コーナー、ロビーまたは食堂でお願いします。
- 病室への生花の持ち込みはお断りします。
- 携帯電話（メールやパソコンへの接続を含む）の使用は、医療機器に障害を及ぼすおそれがあるため、指定された場所で使用してください。
- プライバシー保護、施設の安全管理上、病院敷地内での写真・ビデオ撮影、ボイスレコーダー等による録音は禁止します。（職員が許可した場合のみ、許された範囲内で撮影等することができます。）
- 病室などの診療区域内での飲酒、敷地内の喫煙は禁止します。
- 酩酊もしくはそれに近い状態にあると判断した場合には、面会をお断りすることがあります。
- 院内では、粗野または乱暴な言動、解決しがたい要求の繰り返し、みだらな行為は固くお断りします。また、ほかの患者さんの迷惑となるような行為、病院の業務を妨げるような行為を慎んでください。
- 本院の敷地内には、職員以外の立ち入りを禁止・制限している区域がありますので、ご注意ください。
- 本院の物品、施設を破損した場合は、実費を弁償していただくことがあります。
- 本院が特別・臨時に指示した場合にあっては、その事項をお守りください。不明な場合は、医師・看護師及び関係職員の指示に従ってください。（非常時も同様です。）



19 患者さんの個人情報に関するお知らせ

本院では、取得した患者さんの貴重な個人情報を含む記録を、医療機関としてだけでなく、教育研究機関として所定の目的に利用させていただき、その取扱いには万全の体制で取り組みます。患者さんのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1. 患者さんの個人情報は、各種法令に基づいた学内規程を守った上で、下記の目的に利用させていただきます。

(1) 本院での利用

- ・患者さんがお受けになる医療サービス
- ・医療保険事務
- ・患者さんに関する管理運営業務（患者さんの呼出し、入退院等の病棟管理、会計・経理、医療事故等の報告、医療サービスの向上等）
- ・医療サービスや業務の維持・改善のための基礎資料

(2) 本院及び名古屋大学での利用

- ・医学系教育
- ・症例に基づく研究（論文発表・学会発表を含む）
- ・外部監査機関への情報提供

(3) 他の事業者等への情報提供

- ・他の病院、診療所、助産所、調剤薬局、訪問看護ステーション、介護サービス事業者等との医療サービス等に関する連携
- ・他の医療機関等からの医療サービス等に関する照会への回答
- ・患者さんの診療等にあたり外部の医師等の意見・助言を求める場合
- ・検体検査業務の委託その他の業務委託
- ・患者さんの家族への病状説明
- ・医療保険事務（保険事務の委託、審査支払機関へのレセプトの提出）
- ・審査支払機関または保険者からの照会への回答
- ・健康政策に資するための関係機関への提出等（がん登録等）
- ・関係法令等に基づく行政機関及び司法機関等への提出等
- ・関係法令に基づいて事業者等からの委託を受けて健康診断を行った場合における、事業者等へのその結果通知
- ・医師賠償責任保険などにかかる医療に関する専門の団体、保険会社等への相談または届出等
- ・医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師、理学療法士、管理栄養士、医療事務等の学生実習への協力

上記利用目的の中で疑問がある場合は、お申し出ください。お申し出がない場合は、同意をいただけたものとして取り扱わせていただきます。

2. 上記の利用目的以外に患者さんの個人情報を利用する場合は、書面により患者さんの同意をいただくことといたします。

3. 患者さんの個人情報については、次の権利があります。

- ・患者さんは所定の手続きの上、自己の個人情報の開示を請求することができます。
- ・患者さんは開示を受けた自己の個人情報の内容について、所定の手続きの上、訂正を請求することができます。
- ・患者さんは自己の個人情報が不適切な取扱いをされていると思われる場合は、所定の手続きの上、自己の個人情報の利用の停止・消去・提供の停止を請求することができます。
- ・患者さんは上記権利の決定等に関して不服がある場合は、国立大学法人東海国立大学機構長に対して異議申し立てをすることができます。
- ・患者さんの個人情報（診療録）の開示の手続きについては、医事課診療録管理係へお申し出ください。

20 患者さんの権利と責務に関する宣言

私たち名大病院職員は、患者さんや患者さんのご家族のご意向を尊重し、よりよい医療ができるように努めます。あなたには、以下の権利があります。

1. 最善の医療を受けることができます。
2. いかなる状態にあっても人格が尊重され、尊厳をもって診療を受ける権利があります。
3. ご自分の病気の内容や今後の見通しについて知ることができます。
4. あなたに携る医療スタッフ（研修医や学生を含む）の氏名とその診療内容について知ることができます。
5. 診療内容について十分な説明を受け、それについて同意、あるいは拒否することができます。
6. あなたが受けたい診療内容を病院や医師に伝えることができます。
7. あなたが受ける診療の意思決定に参加してもらいたい人を自由に決めることができます。
8. 何らかの理由でご自分の意思を表示できない場合には、ご家族の方や代理人を指定して判断を依頼することができます。
なお、依頼した人の判断を拒否することもできます。
9. ご自分の病気の診断や治療について、他の医師や病院を自由に選択し意見を求めるることができます。
10. 所定の手続きをとることにより、ご自分のカルテ内容を閲覧することができます。
11. 私たちは、あなたに関する情報をあなたの承諾なく第三者に知らせることはできません。
12. 希望されるならば、臨床研究に参加することができます。また、臨床研究に参加することを求められても、それを拒否することができます。
13. 診療内容や入院中における生活において問題や不満がある場合には、医療スタッフにそのことを伝えることができます。あなたが直接伝えることができない場合には、あなたのご家族や代理人により伝えることができます。
たとえ、あなたがこのような不満を表示された場合でも、あなたの診療に関して何ら不利益をこうむることはできません。

あなたに最善の医療を提供するために、あなたの協力が必要です。

1. 現在の病気に関して、あなたが知っていることを正直に私たちに教えてください。
2. 私たちスタッフがあなたに言っていることが理解できない場合には、お申し出ください。また、診療内容で私たちから言われたことを行うことが不可能と思われた場合にもそのようにお申し出ください。
3. 診療を受けているほかの患者さんの権利を尊重し、迷惑となるような行為をしないでください。
4. 入院中の規則を守ってください。
5. 本院は基幹教育病院であるため、臨床教育にご協力ください。

〈子どもの患者さんの権利と責務〉

— できることと、しなければならないこと —

1. あなたは、人として大切にされ、一番自分に合った医療を受けることができます。
2. あなたとご家族は、わかりやすい言葉で説明を受け、自分の病気や検査、病気を治す方法について知ることができます。
3. あなたは、自分が受ける検査や病気を治す方法について十分な説明を受けたうえで、自分の考え方や気持ちを病院の人やご家族に伝え、自分で決めることができます。
4. あなたを診察しているお医者さんとは別の病院のお医者さんの考えを聞くことができます。
5. あなたは、検査や病気を治す方法について不安なことがあるときは、いつでもご家族や病院の人たちに聞いたり話したりすることができます。
6. あなたは、入院していても、勉強したり、遊んだりすることができます。
7. あなたとご家族が愛情深く過ごせるよう、病院に助けてもらうことができます。
8. あなたの病気やけがを治している間に病院が知ったことの秘密は守られます。
9. あなたのこころやからだの状態を病院に伝えてください。
10. あなたとみんながもっとすこしやすくなるために、病院の約束を守ってください。

終末期医療における意思表明への記入について ご本人・ご家族の意向をお知らせください

名古屋大学医学部附属病院
院長

本院では、ご本人・ご家族と十分話し合いながら、より良い医療・ケアを目指しています。また、医師、看護師、介護職をはじめとして多くの職員と、共通の考えで医療に携わるよう努めています。

近年の国民調査によりますと、治療を尽くしても現在以上の改善が見込まれないと医学上判断された場合、それ以上の延命治療を希望しない、という考え方も少なくないことが報告されています。私どもも、終末期に対するご本人・ご家族の治療に関する要望を、医療上許容可能な範囲であれば、十分尊重することが大切であると認識しつつあります。

「終末期医療における意思表明」は、原則ご本人に記入していただきます。ただし、厚生労働省で作成した終末期のガイドラインで「本人の意思を確認できない場合は、本人の意思を考慮しつつ、家族の意思を尊重すること」を勧めています。本院でも、ご本人に意思の確認ができない場合は、ご本人の意思や希望を推定した上でのご家族の意向をお聞きいたします。

以上の考えをもとに、ご本人・ご家族に意向をお聞きする次第です。もちろん、記入は自由です。また、一度「意思確認書」に記入した場合でも、お申し出いただければ変更はいつでも可能ですし、その都度話し合う機会を持たせていただきますので、遠慮なくご相談ください。

この件について、不明な点は担当医師もしくは医療スタッフにご遠慮なくお尋ねください。



22

病棟等案内図

最新情報はこちらを
ご覧ください

オアシスキューブ 外来棟	中央診療棟A	中央診療棟B	西病棟	東病棟
14F				付添用シャワー室
13F			13W 特別室	13E 特別室
12F				12E
11F				11W
10F			10W	10E
9F			9W	9E
8F			8W	8E
7F	事務部 看護部		7W	7E
6F	EMICU GHCU 救急・内科系集中治療部		6W	6E
5F	手術部	手術部	5W	5E
4F	病歴管理室	NICU GCU 総合周産期母子医療センター 血液浄化部(透析室)	SICU 外科系集中治療室 4W	4E MFICU
3F	外科 麻酔科 IBDセンター 皮膚科 形成外科 歯科口腔外科 泌尿器科 産婦人科	3N	3W	3E
2F	内科小児科 小児外科 放射線科 耳鼻いんこう科 精神科 親と子どもの心療科	MRI検査室 心電図 心エコー 呼吸機能検査室 脳波・筋電図室 栄養食事指導室 言語療法室 中央採血室 総合診療科 広場ナディック つくし文庫	光学医療診療部 リハビリテーション科 診察室 リハビリテーション科	2E
1F	コンビニエンスストア コーヒーショップ(ドトール) 介護ショップ	眼科 整形外科 リウマチ科 手の外科 脳神経外科 お薬渡し口 地域連携・患者相談センター 初診受付 文書受付 収納 キャッシュコーナー	X線撮影・CT検査 アンギオ撮影 救急科 時間外診療受付 入院案内センター	入院受付 CSセット受付 面会受付 防災センター 郵便局 理髪店 レストラン(花の木) コンビニエンスストア
B1F		検査・放射線治療室A アイソトープ・PET (治験・臨床研究相談窓口)	放射線治療室B	時間外お薬お渡し口

トイレ

多目的トイレ

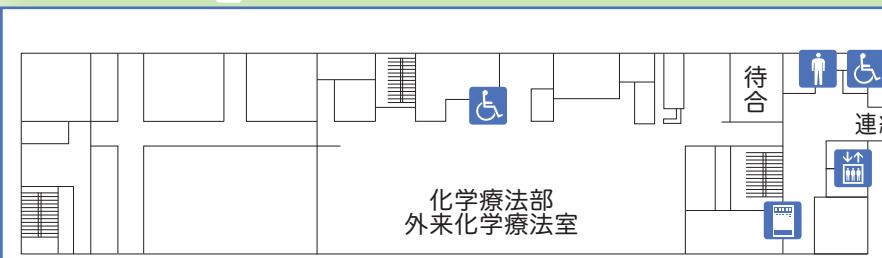
エレベーター

キャッシュコーナー

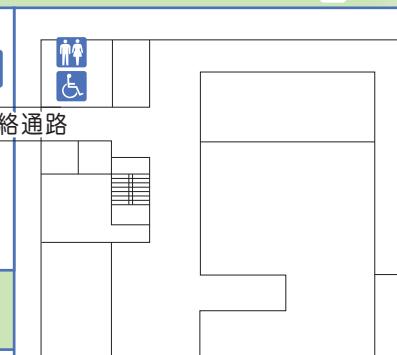
自動販売機

公衆電話機

中央診療棟B_1階



中央診療棟A_1階



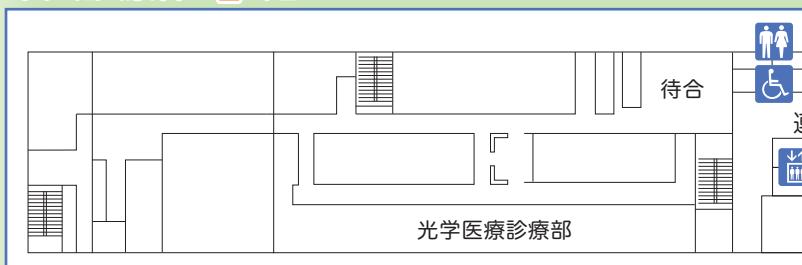
外来棟1階



中央診療棟B_3階



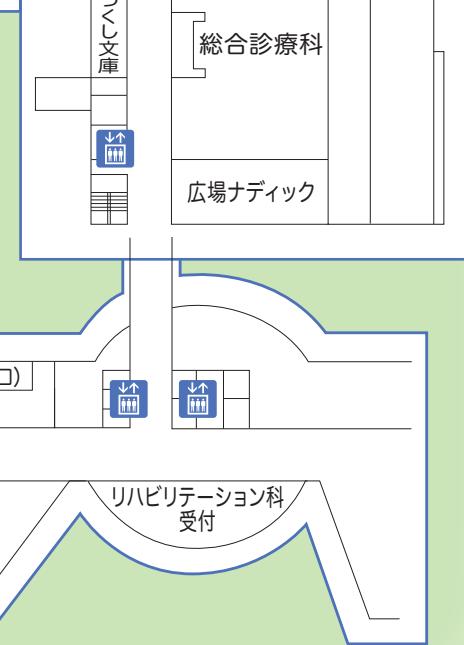
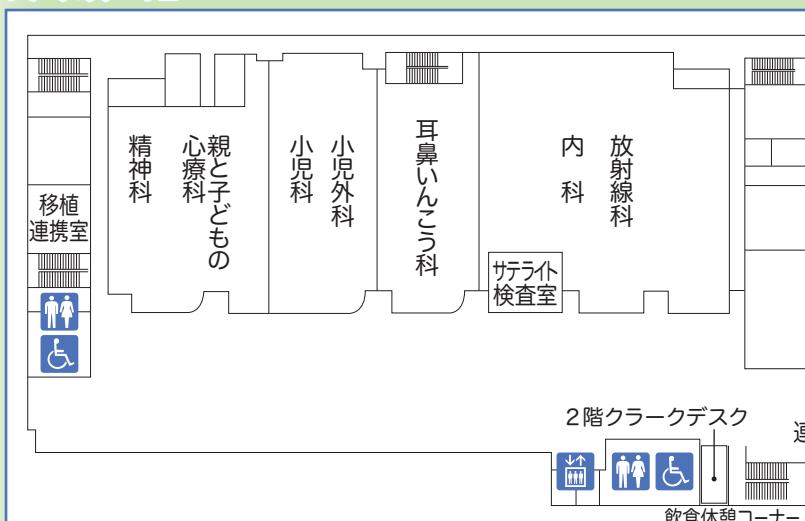
中央診療棟B_2階



中央診療棟A_2階



外来棟2階



病棟2階

入院手続き

※詳細は8ページ参照

手続きは病棟1階・入院受付にて行います。

順番に手続きを行いますので、番号札を取ってお待ちください。

☆休日、時間外の場合は、時間外診療受付にて手続きします。

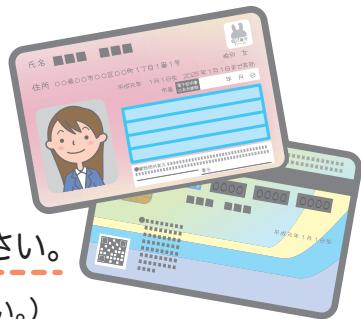
以下をご準備ください。



準備できていれば
チェック

① 保険証類 ⇒ 変更、手続き中の方はお申し出ください。

- マイナンバーカード（保険証としても利用可能です）
(以下をお持ちの方は必ずご提出ください。)
- 公費負担医療受給者証
- 福祉医療受給資格証（愛知県内に住所を有する方）



② 申込書等 ⇒ 本冊子1枚目の書類にご記入ください。

- 入院申込書（裏面の「入退院の確認について」もご記入ください。）
- レンタルセット（CSセット）利用申込書（ねまき、タオル等）

③ 退院証明書 ⇒ お持ちの方は必ずご提出ください。

- 退院証明書（他院で発行されたもの）

④ 診療券

- 名古屋大学医学部附属病院の診療券

保険金請求書の作成申し込み

※詳細は20ページ参照

ご加入の保険会社への保険金請求書作成申し込みは、外来棟1階・文書受付にて行っています。退院日以降にお申し込みください。

※お車でご来院の場合、入院受付での駐車サービスは「入院日」「退院日」のみとなります（患者さん1人につき1日1回、車両1台限り）。公共交通機関等でのご来院をお勧めします。



名大病院は患者さんの安全を守るために Joint Commission International (JCI) の基準を守ります



患者さんを 2 つの方法で
正しく確認します



医療者間の
コミュニケーションを
効果的に行います

ハイアラート薬
(厳重管理が必要な薬剤) を
安全に管理・使用します



手術や処置・検査の前に、部位、
手技、患者さんの確認を行います
ご協力をお願いします



医療関連感染のリスクを
低減します



手指衛生実践

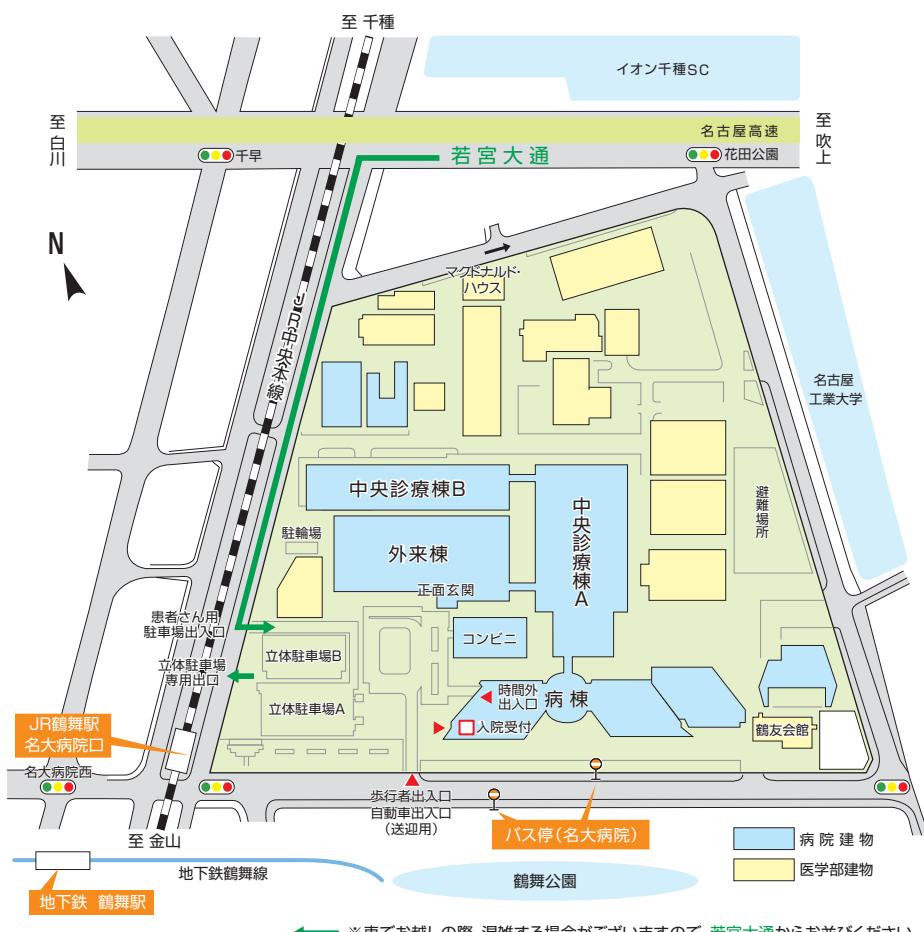


患者さんの転倒・転落を
予防します

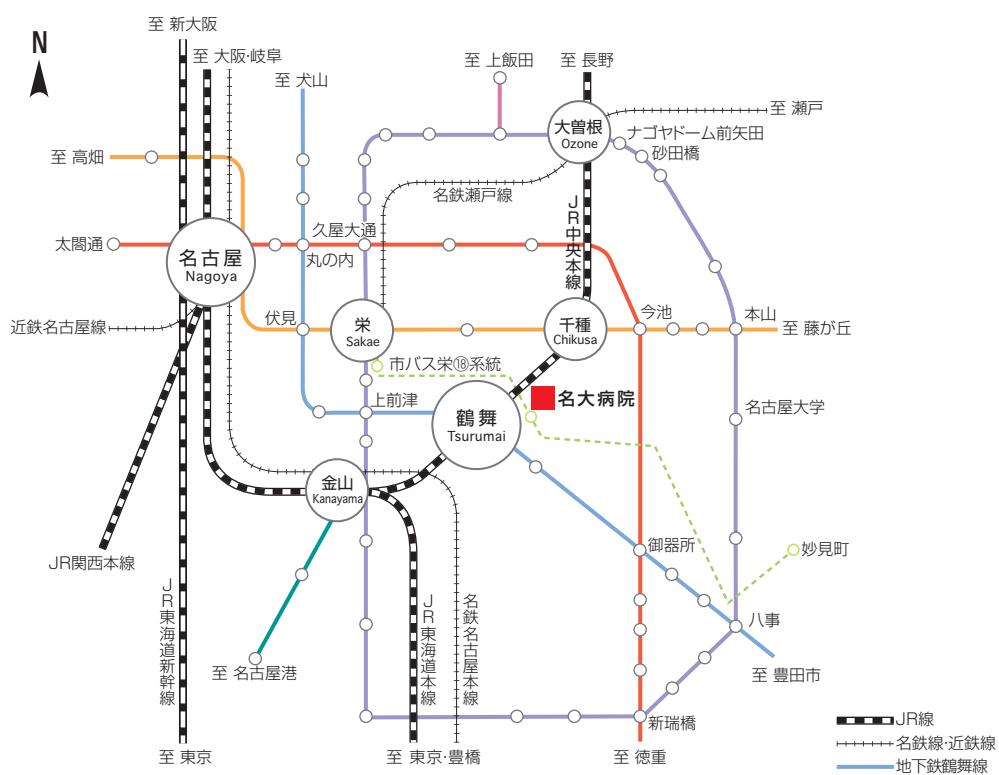
外来では黄色のストラップ、
入院では黄色のリストバンド装着への
ご協力をお願いします



名大病院 案内図



← ※車でお越しの際、混雑する場合がございますので、[若宮大通](#)からお並びください。



交通アクセス

- JR中央本線 鶴舞駅(名大病院口側)下車徒歩3分
■ 地下鉄鶴舞線 鶴舞駅下車徒歩8分
■ 市バス栄駅から栄⑯系統「妙見町」行き「名大病院」下車